

梅の花 スポット 紹介

かめだ 梅まつり

亀田地区は「藤五郎梅」および「越の梅」の発祥地です。
 実の収穫を目的とする江南区の梅は、鑑賞用の花梅と違い、薄紅色の花を咲かせます。
 開花時期は3月中旬から下旬ごろです。「梅の花咲くおすすめ散策スポット」を巡ってみませんか。

梅の開花予測 3月11日頃



詳しくはこちら

問産業振興課 農政グループ ☎025-382-4816



散策される方へのお願い
 ご覧いただく梅の木は、近隣の梅農家の畑です。畑内への立ち入りはご遠慮ください。また、路上駐車や私有地への立ち入りもご遠慮ください。

藤五郎梅の歴史

江戸時代の終わり頃、旧亀田町荻曾根の青果問屋、宇野藤五郎が鑑賞用に植えていた梅の実を市に出したところ「果汁が多く、肉厚で大玉だ」と好評を博し、藤五郎梅と呼ばれるようになったと言われています。

また、現在の「藤五郎梅」は明治の終わり頃に、宇野節次郎(屋号 藤五郎)が水戸から優良苗木を持ち帰り、選抜した品種とされ、この梅を新潟市内で売り歩くうちに、品質が特に優れていたため、当時の県令がこの梅を「藤五郎梅」と命名したとされています。

昭和30年に果実酒が自由化され、梅がブームとなり県内各地で栽培されるようになりました。亀田では藤五郎梅を梅干、梅酒、梅肉エキス、梅シロップ、梅ゼリー、梅酢などに加工して利用しています。

①「藤五郎梅」の古木と「越の梅」の原木



②「梅の里通りの由来」案内板



藤五郎梅の特徴

その1 大粒で肉厚、豊富な果汁

藤五郎梅の実の平均的な直径は4~5cmと標準的な梅より大粒です。果肉には繊維が少なく、果汁が多いのが特徴です。また、皮が薄く皮が破れやすいため、藤五郎梅は一般的に青梅の状態でお店販売されます。



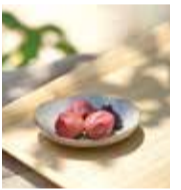
その2 自家受粉により収穫量が安定

梅は通常、毎年の収穫量が変動しやすいという特徴がありますが、その原因は結実性の低さにあると言われています。しかしながら、藤五郎梅は自家受粉が可能な自家結実性品種であり、比較的収穫量の年次変動が少ないと言われています。



その3 キレのある爽やかな酸味

藤五郎梅はずば抜けたすっぱさが特徴で、加工しても酸味が消えにくいと言われています。その酸味のもとになるのは、藤五郎梅に含まれる有機酸です。特に、クエン酸、リンゴ酸等の有機酸が豊富に含まれています。



オレンジカフェぱらむ 認知症講演会

認知症と共に生きるご本人とご家族、地域を支える認知症サポート医による講話を開催します。申込不要ですので、認知症への理解を深める良い機会として、ぜひご参加ください。

日3月17日(日) 午後1時30分~3時30分
 場 亀田地区コミュニティセンター 多目的ホール
 料 200円(お茶・お菓子代)

講 講演① 認知症と共に前向きに生きる
 講演② 認知症の方を地域で支えていくためには
 問 オレンジカフェぱらむ事務局 神田 ☎090-4946-1816



消防情報

消防の視点

枯れ草からの火災に注意!

春先は空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節です。枯れ草から火災が起きないように、十分注意しましょう。火災が発生しにくい土地管理にご協力をお願いします。

火災を防ぐポイント

- ・たばこの投げ捨てはしない。
- ・空き地の枯れ草は早めに刈り取る。
- ・「野焼き」や「家庭ごみの焼却」はしない。

野焼きは法律で禁止されています!



問江南消防署 市民安全課 予防調査係 ☎025-381-2327

こうなん健康レター

問健康福祉課 健康増進係 ☎025-382-4316

乳がん検診

知ってほしい! プレスト・アウェアネス

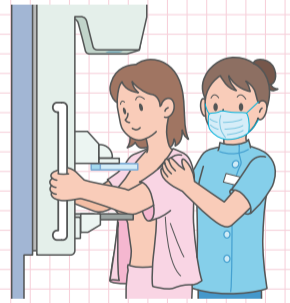
「乳房を意識する習慣」をプレスト・アウェアネスと言います。日ごろから自分の乳房に関心を持ち、それを意識して生活することで、乳がんの早期発見に繋がります。

乳がんは日本人女性に最も多いがんで、9人に1人がかかると言われています。しかし、早期発見・早期治療により9割以上が治ります。

乳房を意識する生活で大切な体を守りましょう。

■プレスト・アウェアネスの4つのポイント

- ① 自分の乳房の状態を知る
- ② 乳房の変化に気をつける
- ③ 変化に気づいたらすぐに医療機関を受診する
- ④ 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受診する

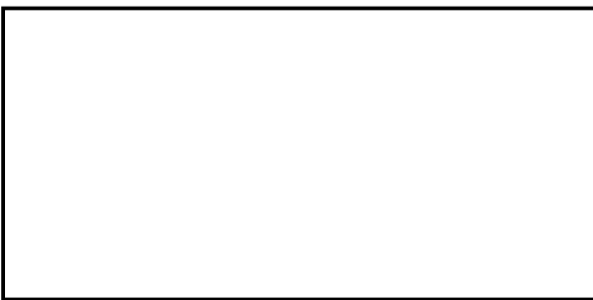
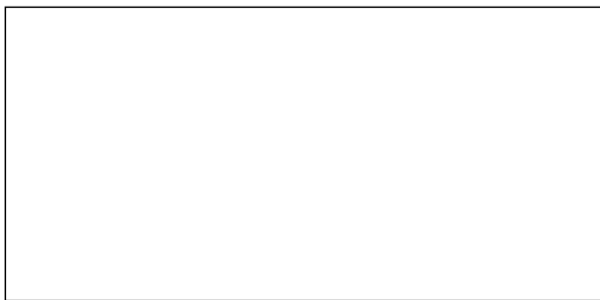


詳しくはこちら

こちらもチェック!

3月下旬から対象者へ各種検(健)診の受診券が順次発送されます。対象の検(健)診を確認の上、計画的な受診をお願いします。

<広告欄> ※広告欄の掲載内容についての問い合わせは各広告主へ



亀田行政サービスコーナーをご利用ください。住民票や印鑑登録証明書などの発行を行っています。平日午前9時~午後7時 問亀田行政サービスコーナー ☎025・381・1200